

統計数学分科会総会

2017年3月25日(首都大学東京)

- 総会報告
- 学会賞関係
- 今後の年会・秋季総合分科会
- 統計数学分科会運営委員
- アブストラクトの事後公開について

総会報告

理事・幹事の選出結果

理事長 小園 英雄 (早稲田大学)

学会賞関係

2017年度日本数学会賞春季賞

阿部 知行 氏

(東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構准教授)

業績題目： 数論的 D 加群の理論とラングランズ
対応の研究

今後の年会・秋季総合分科会

2017 年度秋季総合分科会

山形大学 (9月11日～14日)

2018 年度年会

東京大学 (2018年3月18日～21日)

2018 年度秋季総合分科会

岡山大学

統計数学分科会運営委員

評議員 (全国区代議員)

青嶋誠 (筑波大)[連絡責任評議員] 会田茂樹 (東北大)

運営委員

[確率関連分野] 河備浩司 (岡山大) 熊谷隆 (京都大),
桑江一洋 (福岡大), 桑田和正 (東工大), 白井朋之 (九州大),
関根順 (大阪大), 永幡幸生 (新潟大), 盛田健彦 (大阪大)

[統計関連分野] 鈴川晶夫 (北海道大), 宇野 力 (秋田大),
矢田和善 (筑波大), 清 智也 (東京大), 深澤正彰 (大阪大),
内藤貫太 (島根大), 二宮嘉行 (九州大)

アブストラクトの事後公開実施原案

1. 2017年秋季総合分科会の講演からアブストラクトの事後公開を実施する。
2. 総合講演、企画特別講演、及び各分科会の特別講演については、当該年会・総合分科会終了後、出来るだけ早い時期に日本数学会ホームページ上に一般公開する。
3. 一般講演については、当該年会・総合分科会から1年後を目途に、数学会会員に限定し、日本

数学会ホームページ上で閲覧可能とする。将来的には、一般公開を目指す。ここで、閲覧を1年後を目途とすることは、他からの不正盗用、自己盗作の不当嫌疑等を避けるための措置である。

4. 公開に際しては、当該年会・総合分科会で欠席が生じたもの、及び日本数学会への入会申し込みが完了しなかった一般講演については削除するものとする。

5. 一般講演の公開の場合、アブストラクトの修

正は公開の半年前までに完了するものとし、その方法については当該分科会連絡責任評議員・特別セッション責任者の所掌とする。

6. 公開に際しては、期間は設けない。

7. 一旦公開されたアブストラクトの取り下げは認めない。また一般講演者が日本数学会退会後も公開を継続するとする。

8. 社会通念上著しく適正を欠くアブストラクトについては、削除するものとする。

統計数学分科会としての意見案

1. 一般講演・特別講演とともに、アブストラクトの修正期間中に (a) 事後公開はしない, (b) 会員限定で公開する, (c) 一般公開するの3つから選択できるのが望ましい。
2. アブストラクトの削除については、まずは、会員に修正依頼をするなどのアクションがある方がよい。また、誰が削除を判断するのか不確かである。